

社会資本総合整備計画

(千葉県 松戸市)

令和2年1月7日策定

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和02年01月07日

計画の名称	松戸市域における人と環境にやさしい公園緑地整備												
計画の期間	令和02年度～令和06年度(5年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	松戸市												
計画の目標	松戸市域において、緑豊かな公園緑地を確保し、人と環境に優しい公園緑地整備を行う。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	3,022	A	3,022	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初		R6末
1	21世紀の森と広場の年間入園者数を60万人から90万人に増加させる。 21世紀の森と広場の年間入園者数	60万人/年	万人/年	90万人/年
2	快適、便利、賑わいがあると感じている人の割合を38.6%から50%に増加させる。 快適、便利、賑わいがあると感じている人の割合	39%	%	50%
3	矢切の渡し公園を段階的に開園し、年間入園者数を8万人とする。 矢切の渡し公園の年間入園者数	0万人/年	万人/年	8万人/年
4	公園施設長寿命化計画に基づき改築・更新した公園施設の割合を0%から77.4%に増加させる。 公園施設長寿命化計画に基づき改築・更新した公園施設の割合	0%	%	77%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	松戸市	直接	松戸市	—	—	都市公園等事業(21世紀の森と広場)	用地買収2.2ha、遊戯施設等整備	松戸市	■	■	■	■	■	1,050	4.44	—	
	A12-002	公園	一般	松戸市	直接	松戸市	—	—	都市公園ストック再編事業(松戸中央公園)	実施設計、公園整備工事	松戸市			■	■	■	156	4.32	—	
	A12-003	公園	一般	松戸市	直接	松戸市	—	—	都市公園等事業(矢切の渡し公園)	用地買収0.95ha、管理棟実施設計、公園整備工事	松戸市	■	■	■	■	■	1,328	19.74	—	
	A12-004	公園	一般	松戸市	直接	松戸市	—	—	松戸市公園施設長寿命化対策事業	長寿命化対策工事(総合公園1、近隣公園8、運動公園1、街区公園76)	松戸市	■	■	■	■	■	488		策定済	
											小計							3,022		
											合計							3,022		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02				
配分額 (a)	163				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	163				
前年度からの繰越額 (d)	18				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d- e- f)	181				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	100				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 松戸市域における人と環境にやさしい公園緑地整備

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①上位計画との適合等	
I. 目標の妥当性	
1) 基本構想・基本計画と適合している。	○
I. 目標の妥当性	
2) 緑の基本計画と適合している。	○
I. 目標の妥当性	
②地域の課題への対応	
I. 目標の妥当性	
1) 市の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものになっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
④事業の効果	
II. 計画の効果・効率性	
1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤地元の熱意	
III. 計画の実現可能性	
1) 整備計画実現に向けた機運がある。	○

事前評価	チェック欄
III. 計画の実現可能性 2) 計画に記載された事業に関連する団体等の理解が得られている。	
III. 計画の実現可能性 3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 ⑥円滑な事業執行の環境	○
III. 計画の実現可能性 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	
III. 計画の実現可能性	○

参考図面 (社会資本整備総合交付金)

